

(様式3)

事業所名 グループホーム縁

作成日: 平成 29 年 2 月 21 日

目標達成計画

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	開設9年目としては地域のつながりが十分でないことを自覚している。「えにし祭り」や認知症カフェの茶処『えにし』も固定された地域の方の参加しかなかった。	1. 地域の活動にもっと積極的に参加する。 2. 地域のふれあいサロン「せばの里」へ協力する。 3. 回覧板へ定期的な広報誌を作成する。 職員が地域に出て行くことから始め、関係作りを構築するよう努力する。	1. クリーンデイや分水祭りの町内のみこしへの参加をする。 2. ふれあいサロン「せばの里」の総会等に参加し、事務方として運営面に参加する。協力者として登録もする。 3. 年に4回程度、認知症に関する事を中心に、広報誌を作成する。(担当者を選任して作成にあたる)	6ヶ月
2	4	運営推進会議6回のうち4回が行事と合わせて開催したため、本来の運営推進会議の趣旨に基づき、会議の持ち方について工夫・検討が必要である。	地域とのつながりを強くしていく為にも、自治会長やサロン会の方にも参加していただき、地域の抱える課題もあわせて縁に何が出来るか考えていく。	開催予定表を作成する。 これまで参加していない自治会長やサロンの代表者にも参加を促し、共に地域の連携について話し合う場としていく。	10ヶ月
3	23	センター方式のアセスメントシートの更新が毎年出来ていないシートがあった。 3月の更新で職員に依頼しているが不十分であった。	3月更新について職員へ周知し、徹底する。	職員の会議で周知し3月中に更新するよう指導する。(2月中に実施) 2月家族会の懇談会で参加するご家族から新たな情報や思いをお聞きし希望や意向を確認していく。 今回来られなかったご家族へもお聞きするよう計画作成担当者が計画を立て担当職員と共に実施する。	5ヶ月
4					ヶ月